

VOL.137
2021.8.1

BUNTO

ぶんと通信

眼と手、そして自然美へ

陶芸家 小島 憲二 さん

TOPICS

眼と手、そして自然美へ

「伊賀に縁あって50年近くになるんやけど、長い歴史の中でも伊賀焼ほど自然から与えられた美しい焼き物はないなって思うよ」
蓮の花芽が顔を出し始める頃、丸柱に築窯して40年を超えた小島憲二氏の工房を訪れた。

氏は古伊賀に魅せられ、問いかけを持って30代から世界の歴史的なアートに触れる旅を続けてきた。茶や土器を辿るとシルクロードへと繋がりが、自然と密接で起源的な生活道具や神具でもある「プリミティブアート」を、その土地で空気ごと触れ、何度でも通い、惚れ込んだ作品を持ち帰り、更に研究を重ねた。

「伊賀焼ってプリミティブアートじゃないか」と、体験を通して言葉にする。それは、どうやったら新しい伊賀焼を生み出せるかへと続き、思いは尽きない。時に大胆に、時には肌感覚を通して静まり滑らかに、手がそれを追って作陶へと向かい続けていく。

「チャレンジ」という言葉を氏は重ねる。それらは「生活」と繋がり、生きる活力の輪郭が工房の中にもエネルギーを放たれていた。



アートや器にまつわることだけでなく、庭の椿や蓮へ名前を添えゆつくり季節を重ねる姿や、メダカの卵を大事に孵し育むお茶目な所も、古伊賀への焦がれるような思いと共に、作陶へと伏線が集まり滔々と流れていく。日々の大恩恵を実感しながら、限りなく小さきものへの慈愛を持って、面白い！楽しい！と一途に作陶へ挑戦が続けられてきた。決して手先だけではなく、時空を超えるかのような野性味と熟練の技とが出会い生み出されていく器。

その器と使い手が出会う時、自然美と人の営みから生み出された稀に見る景色に「大事にしたいな、触れてもいいのかな」とふと湧き上がる思い。心が動いて暮らしの中へ持ち帰り長く愛でたくなるのだ。

伊賀の地で、自然と密にした魅力的な焼き物が、脈々と今も作り続けられていて、この地で生まれた器と触れることができる感動へと繋がっていった。

ミュージアム青山讃頌舎での展覧会「小島憲二の眼と手」(9月3日〜10月10日)では、いろんな年代に亘る貴重な個人蔵の作品も集結し、氏が世界で出会ってきたプリミティブアートと共に作家自身のセレクションによって構成されていきます。

作家の目線を声と共に直で体感できる「ギャラリートーク」や、新作の楽茶碗での茶会も見逃せず、どうぞこの機会を楽しみにお出かけください。

詳細は6ページの展覧会情報をご覧ください。

(文 広報事業委員 伊藤 尚美・写真 山口 貴史)

フラシック
コラム

フルーツ生産大国、日本

日本は様々な分野で製造技術の高さを世界から認められており、「ものづくり大国」と称されていることは皆さんご存じだと思います。

私は休日には伊賀コミュニティオーケストラでフルートを楽しみながら、平日は製造業で製品を海外へ輸出する仕事をしており、自社で製作した商品が海外の製造現場で活躍していることを日々誇りに感じています。クラシックコラムなのになぜ製造業の話?と思われるかもしれませんが、

実は日本がフルート生産大国ということをご存じでしょうか。現代のフルートはドイツ人音楽家で発明家のテオバルト・ベーム氏が1850年頃に完成させたものですが、その後日本では今から約100年前にムラマツフルート創業者の村松孝一氏がたった一人で研究・試行錯誤の上、国産第一号を作りました。そこから弟子へ技術を継承し、その弟子が独立・創業を繰り返し、現在では全国にフルートメーカーが20社以上もあります。

日本産フルートはその品質の高さから世界でも多くのシェアを占め、国内外のプロフルート奏者が日本ブランドの楽器を愛用しています。あのウィーンフィルのフルート奏者が全員日本製のフルートを吹いていた時期もあるほどです。

素晴らしい楽器が国内で生産されていることもあってか、日本はフルート愛好家の人口が多い国とも言われています。昭和の初めにはフルートを吹く人が数人しかいなかった国で、今や100万人以上が演奏していると言われています。もし海外からの舶来品しか無ければ、ここまでにはなれなかったかもしれません。

車や電化製品ほど、一般的には知られていないかもしれませんが、ものづくり大国日本が作る楽器も、世界に誇る「メイドインジャパン」なのです。



伊賀コミュニティオーケストラ
神田 美佳
(フルート)

国体頑張れ

伊賀に広まり伊賀で根付け

人工芝が鮮やかに映える名張市百合ヶ丘にあるホッケー場。伊賀市内で働きながら三重とこわか国体で優勝を目指す女子ホッケー選手4名が、ここで日々練習に励んでいます。

北海道出身の菅原楓選手。お父さんがホッケーをしていたこともあり、高校から始めたそうです。「大学時代には2度も大きな怪我をし長期間練習ができなかったが、仲間に支えられて続けることができた。ホッケーは難しいものではないので、伊賀の皆さんも気軽に始めてほしい」と笑顔で話してくれました。

三島結花選手は、ホッケーの町として有名な島根県奥出雲町出身。お兄さんの影響で小学校3年生から始めました。伊賀の印象を聞くと、「地元と雰囲気似ており、職場でも頑張れと声をかけてくれ優しい方が多い。奥出雲町も国体がきっかけでホッケーの町になったようで、伊賀でも多くの方にホッケーを知ってもらいたいので、ぜひグラウンドに来てください」と話してくれました。

中学生まではバトミントンをしていたという岐阜県出身の上園綾乃選手。先輩から勧められ



ホッケー競技

て高校からホッケーの道へ。全国優勝があたりまえの強豪校だったそうですが、チーム全員で苦しいことをのりこえ優勝したことが一番の思い出だそうです。「ホッケーの魅力は攻守の切り替えの激しさ。FWなので得点を取ってチームの勝利に貢献したい」と、力強く語ってくれました。

小学生のころから地元のスポーツ少年団でホッケーをしていた三島有希選手は岐阜県出身。高校、大学は上園選手と同じホッケー強豪校に進み、優勝した経験がすごくうれしかったそうです。「伊賀は自然が豊かで温かい方が多い。一人でも多くの方にホッケーを知ってもらうために三重国体で絶対優勝したい」と話してくれました。

名張青峰高校でもホッケー部ができており、皆さんの頑張りが伊賀でホッケーが根付くきっかけになるはずです。

女子ホッケーチーム、三重とこわか国体優勝目指して頑張れ！

(文 広報事業委員 木宮 康介・写真 山口 貴史)

- 菅原 楓選手 (中外医薬生産株式会社勤務)
- 上園 綾乃選手 (中外医薬生産株式会社勤務)
- 三島 有希選手 (中外医薬生産株式会社勤務)
- 三島 結花選手 (伊賀市役所勤務)

(左から)

好きな食べ物

- 菅原選手 イチゴ
- 上園選手 麺類
- 三島選手 パスタ
- 三島選手 アイス

休日の過ごし方

- 菅原選手 韓国ドラマ
- 上園選手 映画鑑賞・カフェ巡り
- 三島選手 ショッピング
- 三島選手 ショッピング

していますか

信仰の場、安らぎの場 行者堂

「行者さん」と地域の人に親しまれている「行者堂」について、島ヶ原観光振興会会長山菅善文さんにお話をうかがった。行者堂は、伊賀市島ヶ原西部にある岩谷山(いわやま)という山の中にある。そこを流れる小山川は、かつて神谷(かみや)と呼ばれ、江戸時代の元禄年間の国境争いで、柳生藩がこの川までを山城国領と主張して3年という月日を費やしたことで知られている。

行者堂境内には、岩盤の上に建つ行者籠堂(こうりやうどう)と伊賀市指定文化財の阿弥陀磨崖仏がある。

磨崖仏は、南北朝から室町時代の作と推定されている。全高113センチ、全幅109センチの自然石に彫られた石仏で、長方形の大きい蓮弁の上に、厚く大きく張った膝で鎮座する姿には安定感があり、頼りがいがあるように感じられる。付近は、うっそうとした木立に囲まれ、厳かな雰囲気が漂ってくる。

また、磨崖仏の対岸には、高い石段を登ると行者堂、そして大師堂がある。

行者堂には、自然石の岩屋の中に大峯山からもらい受けた石刻(せきせき)行者像(こうぎやうざう)が祀られている。左隣には石刻不動明王像(ふどうみやうざう)が祀られている。

さらに、岩谷山大師堂には、多福寺本尊と来迎寺の本尊弘法大師(こうぼうだいし)が安置されている。

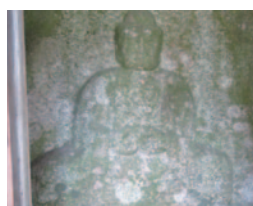
この境内は、岩谷狭の景勝地(けいしょうち)にあり、地区の人たちの信仰の場、心の安らぎの場として、毎月境内の清掃と1年に2回当番でお籠もりをしている。

ぜひ、四季折々の自然を楽しむに行ってください。

(文・写真 広報事業委員 東出 欣子)



石刻役行者像



阿弥陀磨崖仏

参考資料 島ヶ原村史

「浴衣パジャマの夏」

伊藤たかみ

あー、暑い暑い、暑くてたまらん。などとはやいておきながら、これを書いている今現在、実はまだそれほどでもない。原稿の締め切りから印刷まではタイムラグがあるので、季節感を先取りするのも、物を書く仕事につきものである。記憶と想像力で乗りきる。

それでもちよっと困ったのが、二年前の夏だった。以前この紙面でも書かせてもらったが、僕はがん治療のため半年ほど入院を繰り返していた。一定の温度の、それも高層階の病室だったため、季節感が鈍って困った。

そんな中、同室のおじいさんが夏のいいアクセントになった。ほぼ毎日、息子さん夫婦がお見舞いにくるのだけれど、あるとき彼に浴衣を持ってきてくれたのだ。あとで調べてみると、正しくは浴衣ふうのパジャマ（いろいろな種類があった）だったが、おじいさんが着替えると病室に小さな夏がきた。

ところでこの息子夫婦、いつも病室に長居するものだから、僕にも家の事情がわかってくるようになった。おじいさんは工場の社長さんで引退したばかり。息子さんは少し頼りないが、おじいさんに似て優しいそう。そしてお嫁さんはてきぱきとなんでもこなす人らしく、工場を手伝いつつ三人の小さな子の世話をしている。おそらく浴衣パジャマを選んでくれたのもこの人に違いない。いい家族なのだった。

だが、この話には前置きがある。おじいさんがこの病室にきたばかりのころ、彼の奥さんらしき人が看護師に相談していたことがあった。どうやらおじいさんには睡眠障害があるようで、同室の人たちに迷惑をかけやしないかと心配していたのである。それでも数日間問題はなかった。ところが浴衣パジャマを着たまさに

伊藤たかみの

たかみの ええわさ



Vol.13

1971年生 上野高校出身、早大卒 小説家
「八月の路上に捨てる」(文藝春秋)で第135回芥川賞
「さぶそん」(ポプラ社、坪田譲治文学賞)など児童書も手がける。

その夜から、おじいさんは眠りにつくくと怒鳴るようになった。最初は病室のベッドから電話でもかけていて、相手と口論しているのかと思ったものの、実は大声の寝言だった。カーテンのむこうでは、ばたばたと身体も動かしていたようだ。昔話に出てきそうなくらい温和な老人だったので、夢の中ではあんなに怒るのかと面食らった。

中でも一番驚いたのが、どうやらすべての怒りが、息子さんのお嫁さんに向いてるらしいことだった。ちょっとここには書けないくらい言葉でののしりまくる。あんなに仲よしなのに。

まあ、あくまでも夢の中だから、おじいさんに責任はない。そもそも寝言というのは本心ではないという文献を読んだ記憶もある。

それでも毎夜毎夜、お嫁さんに怒るのを聞いていると、僕も次第にもやもやした気分になってしまった。お嫁さんが不憫なような、反対におじいさんが不憫なような……。人の頭の中というのは本当に不思議なものだ。

これが理由なのかなんのか、やがてまたおじいさんは病室が変わることとなり、浴衣パジャマがくれた夏も突然に終わってしまった。

九月になって病院を出たら、僕も浴衣パジャマを買おうかな。空になったベッドを眺めながら、そんなことを考えていた。夏を取りかえそうと思って。

ぶんとは人と文化をつなぎます

文化 人

30年のありがとう!!

ぶんとをこれからもよろしくくりね♡

元気が足りない人はここにおいで!!

30周年記念

まげのから!!

あれから30年!!

どうにも世知辛い世の中になりましたが皆さん元気にしてますか?

あはれ

いが☆グリオの伊賀が大好きぐり♡

いが☆グリオ実行委員会

第13話

1991年 伊賀市文化会館オープン (旧 上野市文化会館)

BUNTO EVENT INFORMATION

新型コロナウイルスのさまざまな感染拡大防止対策を行います。安心してご来場ください。なお、今後の社会情勢を踏まえ、変更する場合があります。

三重から世界最高峰へ
小野田有紗 with 大阪交響楽団
ショパン国際ピアノコンクール出場記念演奏会

2021年秋、世界的に最も権威のあるコンクールの一つとも言われる「ショパン国際ピアノコンクール」出場予定の三重県出身の新鋭ピアニスト小野田有紗をソリストに迎え、コンクールの課題曲である「ショパン：ピアノ協奏曲第一番」を主なプログラムとしクラシックコンサートを開催します。

- 日時 8月15日(日) 開場13:15 開演14:00
- 会場 伊賀市文化会館
- 料金 (全席指定) ※500名限定
【前売】一般 2,000円・会員 1,800円
【当日】一般・会員とも 2,000円
※高校生以下入場無料(要チケット)
※未就学児のご入場はご遠慮ください。
- 出演 小野田 有紗(ピアノ)
寺岡 清高(指揮)
大阪交響楽団(管弦楽)



小野田 有紗



寺岡清高 ©飯島 隆



大阪交響楽団 ©飯島 隆

TOUCH THE STEINWAY
憧れのスタインウェイが弾ける

- 青山ホール 9月18日(土)
- あやま文化センター 9月26日(日)
- 開催時間 各日 10:00~17:00
- 演奏時間 30分
- 参加費 1枚 500円 ※1枚2名まで
・青山ホールは2台のピアノ同時演奏も可能
参加費 1枚(60分) 2,000円 ※1枚4名まで
- 募集人数 各14枚 ※先着順とし、定員になり次第締切
- 申込方法 8月21日(土) 11:00から電話受付
- 青山ホール ☎52-1109 (水曜休館)
- あやま文化センター ☎43-1125 (月曜休館)
- ※音楽教室のレッスンや発表会としての利用はできません。
- ※受付初日は1回のお電話で2枚まで(2台利用の場合は1枚のみ)の受付とします。
- ※楽器等の持込みはご遠慮ください。

ぶんとチャイルドクラシックプログラム —おなかのなかから小学生になるまで—

第二回

おなかのなかからクラシック

ママとおなかの赤ちゃんに贈る、初めてのコンサート
心地よい音楽で赤ちゃんと一緒にリラックス!

- 日時 9月5日(日)
開場10:00 開演10:30
- 会場 青山ホール
- 料金 無料
- 対象 妊娠中のお母さまと、大人の同伴者2名様まで
- 出演 金井悠(Vc)、小柳祥子(Pf)
- 申込受付 8月7日(土)10:00から
☎22-0511で受付

第二回

わんぱくキッズのクラシック探検隊

元気いっぱいわんぱく期の子ども達は、好奇心旺盛!
音楽を聴くだけでなく、踊ったり、歌ったり♪
体じゅうで探検しよう。

- 日時 9月23日(木・祝)
開場10:30 開演11:00
- 会場 伊賀市文化会館
- 料金 大人500円・子ども100円
- 対象 2歳から年中児とその保護者
- 出演 吉岡克典(Vn)、吉岡麻梨(Pf)
- 発売日 8月21日(土)

第二回

2歳になるまでのクラシック

「ハイハイ」「よちよち」期のおともだちと
いっしょに!
感性豊かなこの成長期にクラシックを
聴きましょう。

- 日時 9月23日(木・祝)
開場13:00 開演13:30
- 会場 伊賀市文化会館
- 料金 大人500円・子ども100円
- 対象 0歳から1歳とその保護者
- 出演 奥本華菜子(Fl)、津末佐紀子(オーボエ)、小曲善子(ホルン)
- 発売日 8月21日(土)

子育てママのリフレッシュTime
おててとあんよのPetaPetaアート
&キャンパスフラワー作り

手形足形アートは我が子の「今」を形に残せる、とってもかわいい成長記録。好きな色のドライフラワーも添えて、オリジナル作品を作ってみませんか。

- 日時 9月12日(日)
午前の部 10:30~12:00
午後の部 13:30~15:00
- 会場 青山ホール
- 料金 1枚1,000円
- 対象 未就学児と保護者
- 定員 各回5組
- 講師 Lil' 亀井里奈 × imaaruu 竹島藍子
- 申込 8月9日(月・祝)10:00から
☎52-1109で先着順にて受付
詳しくは、チラシをご覧ください。



オペラ
ヘンゼルとグレーテル バックステージツアー
~オペラの裏側をのぞいてみよう~

普段は見ることのない舞台の裏側に入り、大道具や衣装など解りやすく案内します。伊賀初のオペラ! この機会に裏側をのぞいてみては!

- 日時 10月16日(土)
- 会場 伊賀市文化会館
- 受付 13:30 / 開始 14:00 / 終了予定 14:45
- 入場料 無料 ※但し10/17(日)のチケット購入者に限る。
- 対象 小学1年生から中学3年生まで
※小学1・2年生は保護者同伴
- 定員 30名
- 受付 9/18(土)10:00から ☎22-0511で受付

芝居小屋あかもん vol.6
「人生ゲーム」 ~ある日ある時ある場所で~

実はあなたの人生が、ゲームだとしたら?
今回のお芝居はある悩みを抱えた助産師と妊婦が不思議な体験を通して成長していくストーリーです。

- 日時 9月11日(土)・12日(日)
※両日開場開演時間共通
- 【昼の部】開場13:30 開演14:00
- 【夜の部】開場18:00 開演18:30
- 会場 史跡旧崇広堂
- 料金 1,500円 発売中
※70名限定/各回
※3歳以下無料
※【夜の部】公演は小学2年生以下のご入場はご遠慮ください。



第38回 上野城薪能

歴史ある伊賀上野城本丸広場にて薪能を開催いたします。

- 日時 9月11日(土)
開演18:00
- 会場 伊賀上野城本丸広場(特設舞台)
※雨天の場合は伊賀市文化会館
- 料金 1,000円(全席自由)
定員250名
- チケット発売日 7月25日(日)
伊賀市文化会館・青山ホール・あやま文化センターにて発売開始
- 演目・出演者 喜多流 能 経政 長田 郷
大蔵流 狂言 盆山 木下 雄陽 石野 改



BUNTO ART EXHIBITION

新型コロナウイルスのさまざまな感染拡大防止対策を行います。安心してご来場ください。なお、今後の社会情勢を踏まえ、変更する場合があります。

9.3 (金)
▼
10.10 (日)

10:00~16:30
火曜日休館

小島憲二の眼と手 —古伊賀憧憬—

陶芸家小島憲二が歩んで来られた伊賀焼の表現とその背景にある諸国、今昔の「モノ」の中からインドネシア・インド・アフリカ諸国の布・アボリジニの樹皮画・ペルシャ・タイ・中国の土器などを中心に展示します。

会場 伊賀市ミュージアム青山讃頌舎 (伊賀市別府718-3)

観覧料 一般300円 (高校生以下無料)

■GALLERY TALK「小島憲二の眼と手」

9/4㊥・9/25㊥ ①11:00~②14:00~ 各回15名

■小島憲二の新作染茶器で「茶」を嗜む 9/5㊥・9/19㊥・10/3㊥

①10:00~②11:00~③13:00~④14:00~ 定員各回4名 [いずれも予約制]

[お申込み・受付] 8月7日 [土] 午前10時から電話22-0511にて申込受付開始



9.17 (金)
▼
9.26 (日)

10:00~19:00
最終日は16:30迄
火曜日休館

河野 甲×コウノシゲコ 立体造形展

LEATHER WORK
× ORIGINAL FIGURATIVE WORKS

会場 史跡旧崇広堂 (伊賀市上野丸之内78-1)

入場料 無 料 ※作品の販売等は有料

■未知の音楽体験 PRE-POET

9/19 [土] 13:30開演 [定員] 30名 [料金] 500円

出演 才木寛之・PRE-POET

■ギターとハープの集い 9/23 [祝・木] 13:30開演 [定員] 60名 [料金]1,000円

出演 マリア味記子(ハープ)、田中清人(ギター) ※8/7㊥伊賀市文化会館ほかで発売開始



9.23 (祝・木)
▼
9.28 (火)

10:00~18:00
最終日は16:00迄

AKAIKE ART GALLERY 2021

結城春樹作品展 —編む 継ぐ—

「編んで、継いで」

型には残らない流動的な製法が一期一会の形を造り出す

会場 赤井家住宅 (伊賀市上野忍町2491-1)

入場料 無 料 ※作品の販売等は有料

出展 結城春樹 (鞆職人)

■武家屋敷カフェCafé de bunto

OPEN 10:00~17:00 (最終日は15時まで)

お抹茶セット400yen Coffeeセット400yen



7.22 (木)
▼
8.22 (日)

10:00~16:30
入館16:00迄
火曜日休館

伊賀市ミュージアム青山讃頌舎夏の通常展 [後期]

伊賀に暮らして —種月 明の身近な風景—

種月明はいつも「此処はほんとに美しい」と言っていました。52歳の時、今のミュージアムがある伊賀に移り住み画室を構えました。以来、ここから日本各地をめぐる作品を残しましたが、やはり多いのは近郊の風景や日常の情景です。今回の展覧会ではその中でも何処をスケッチしたか特定できる作品を中心に画家の視線を追ってみました。作品をスケッチした場所の写真も展示いたします。

会場 伊賀市ミュージアム青山讃頌舎 (伊賀市別府718-3)

観覧料 一般300円 (高校生以下無料)

協力 (一財) 東洋文化資料館青山讃頌舎



すうこうどう密席 Vol.25

～歴史情緒あふれる講堂で至福の一幕を～
歴史情緒あふれる史跡旧崇広堂にてワン
コインで気軽に楽しめる落語会

- 日 時 10月3日(日)
開場18:15 開演19:00
- 会 場 史跡旧崇広堂
- 料 金 500円(全席自由)定員70名
- 出 演 林家 染八・桂 三実
- 発売日 8月8日(日)



がっつりまるごと伊賀焼体験 粘土作りから焼き上げよう!

伊賀の伝統工芸である伊賀焼を粘土作
りから焼き上げまで体験いただけます。

- 日 時
10月30日(土)、11月13日(土)、
12月5日(日)、12月19日(日)
※詳しい日時はチラシまたはホーム
ページにてご確認ください。
※令和4年1月14日(金)から1月
23日(日)まで赤井家住宅にて焼
き上がった伊賀焼の作品展示会を
開催いたします。
- 会 場 伊賀焼伝統産業会館
- 料 金 3,000円
定員1班・2班 各15名
- 申込開始日 9月25日(土)10:00
から☎22-0511にて受付開始

新人演奏会inいが 40周年記念事業 邦楽部門

過去の新人演奏会inいがの出演者、地元邦楽団体の
伊賀邦楽会が出演。さらにゲストにプロ邦楽演
奏家を招聘し華やかに開催!

- 日 時 10月2日(土)
開場18:00 開演18:30
- 会 場 史跡旧崇広堂
- 料 金 一般1,000円
高校生以下入場無料(要整理券)
※80名限定
※未就学児のご入場はご遠慮ください。
- 出演(順不同)
川下香保(尺八)、比留間正人(箏)、
中村みち(箏)
<洋楽共演>
酒井彩愛(フルート)
<ゲスト>
石川利光(尺八)、佐々木温子(箏・唄)
ほか
- 発売日 8月22日(日)



BUNTO EVENT INFORMATION

新型コロナウイルスのさまざまな感染拡大防止対策を行います。安心して
ご来場ください。なお、今後の社会情勢を踏まえ、変更する場合があります。

美容空手

毎週火曜日 10回コース
9月28日(火)～12月14日(火)
※11月23日・11月30日休講
19:30～20:30(受付19:00～)

伊賀市民体育館 管理棟
5,000円 対 一般
15名 ※先着順。定員になり次第締切。
松本 慎吾 先生
8月21日(土)15:00から
TEL 24-1184で申込受付

骨盤矯正ストレッチ

毎週木曜日 10回コース
10月14日(木)～12月23日(木)
※12月9日休講
13:00～14:00(受付12:30～)

伊賀市文化会館 リハーサル室
5,000円 対 一般
18名 ※先着順。定員になり次第締切。
辻 明子 先生
8月19日(木)15:00から
TEL 24-1184で申込受付

リンパストレッチ

毎週火曜日
9月21日(火)～11月30日(火)
※11月23日休講
13:00～14:00(受付12:30～)

しらさぎ運動公園 管理棟
500円(1回) 対 一般
15名 ※先着順。定員になり次第締切。
高橋 一代 先生
しらさぎ運動公園の窓口または
電話(TEL 24-1184)で、各回
1週間前から申込受付

自分で自分の体を整えるセルフ美容
整体。前屈、側屈、回旋などの動作を
組み合わせゆっくり動きます。

マットエクササイズ

毎週月曜日 10回コース
9月27日(月)～11月29日(月)
11:00～12:00(受付10:30～)

伊賀市民体育館 管理棟
5,000円 対 一般
15名 ※先着順。定員になり次第締切。
藤川 恵美 先生
8月23日(月)13:00から
TEL 24-1184で申込受付
※1回のお電話で2名まで受付

トランポリズム

毎週火曜日 10回コース
9月21日(火)～11月30日(火)
※11月23日休講
19:30～20:30(受付19:00～)

しらさぎ運動公園 管理棟
5,000円 対 一般
15名 ※先着順。定員になり次第締切。
陶山 美佐 先生
8月21日(火)13:00から
TEL 24-1184で申込受付
※1回のお電話で2名まで受付

Let's YOGA in 文化会館

毎週水曜日 10回コース
10月6日(水)～12月15日(水)
※11月3日休講
11:00～12:00(受付10:30～)

伊賀市文化会館 リハーサル室
5,000円 対 一般
18名 ※先着順。定員になり次第締切。
矢野 妙子 先生(錦 真奈美 先生)
8月18日(水)13:00から
TEL 24-1184で申込受付
※1回のお電話で2名まで

エアロビクス

毎週水曜日 10回コース
9月15日(水)～11月24日(水)
※11月3日休講
19:30～20:30(受付19:00～)

伊賀市民体育館 管理棟
5,000円 対 一般
15名 ※先着順。定員になり次第締切。
嶋津 綾子 先生
8月21日(土)10:00から
TEL 24-1184で申込受付

ピラティス

毎週木曜日 10回コース
9月30日(木)～12月2日(木)
11:00～12:00(受付10:30～)

伊賀市民体育館 管理棟
5,000円 対 一般
15名 ※先着順。定員になり次第締切。
藤川 恵美 先生
8月19日(木)14:00から
TEL 24-1184で申込受付

ラテン系フィットネスZUMBA

毎週木曜日 10回コース
9月30日(木)～12月2日(木)
19:30～20:30(受付19:00～)

阿山B&G海洋センター
5,000円 対 一般
28名 ※先着順。定員になり次第締切。
大財 まさみ 先生
8月21日(木)11:00から
TEL 24-1184で申込受付
※1回のお電話で3名まで受付

Let's YOGA in 市民体育館

毎週金曜日 10回コース
10月1日(金)～12月3日(金)
11:00～12:00(受付10:30～)

伊賀市民体育館 管理棟
5,000円 対 一般
15名 ※先着順。定員になり次第締切。
錦 真奈美 先生(矢野 妙子 先生)
8月20日(金)13:00から
TEL 24-1184で申込受付
※1回のお電話で2名まで受付

夜しあわせヨガ

毎週金曜日 10回コース
9月24日(金)～11月26日(金)
19:30～20:30(受付19:00～)

伊賀市民体育館 管理棟
5,000円 対 一般
15名 ※先着順。定員になり次第締切。
山中 倫子 先生
8月21日(土)14:00から
TEL 24-1184で申込受付

日 日時 所 場所 ￥ 料金 定 定員 講 講師 対 対象者 受 申込受付

編集後記

暑～い夏がやってきました!今号が発行される頃はちょうど大暑にあたり、夏真っ盛り。夏の土用でもあるこの時期には「う」の
つく食べものを食べることが、体に良いとされています。一番ポピュラーなのはうなぎでしょうか。他にも、うめぼし、うり、う
どん...あ! BUNTOにも「う(U)」が入っていますよ!! (ちょっと厳しい?)文化芸術に触れて、心にも栄養補給～。立秋もす
ぐそこ。涼風を心待ちに、季節のうつろいを楽しみましょう。

(広報事業委員 宮田なぎさ)

BUNTO TICKET

新型コロナウイルスのさまざまな感染拡大防止対策を行います。安心してご来場ください。なお、今後の社会情勢を踏まえ、変更する場合があります。

8月22日(日) ①開場 10:30 開演 11:00
②開場 16:30 開演 17:00

伊賀之忍者衆羅威堂 五周年記念公演
「伊賀に吹く風」

■会場 青山ホール

料金 自由 発売中 前売 1,500円
当日 2,000円
(未就学児入場不可)



9月23日(木・祝) 開場 10:30 開演 11:00

ぶんとチャイルドクラシックプログラム
第二回 わんぱくキッズのクラシック探検隊
出演者 吉岡克典(ヴァイオリン)
吉岡麻梨(ピアノ)

■会場 伊賀市文化会館

料金 自由 8/21(土)~発売
大人 500円
子ども 100円



9月23日(木・祝) 開場 13:00 開演 13:30

ぶんとチャイルドクラシックプログラム
第二回 2歳になるまでのクラシック
出演者 奥本華菜子(フルート)
津末佐紀子(オーボエ) 小曲善子(ホルン)

■会場 伊賀市文化会館

料金 自由 8/21(土)~発売
大人 500円
子ども 100円



9月26日(日) 開場 13:30 開演 14:00

bimonthly Concert Vol.27
サクソフォン四重奏で魅せる
ドヴォルザークの世界
出演者 中桃子(テナーサクソフォン)
上馬場啓介(ソプラノサクソフォン)
森下夕貴(アルトサクソフォン)
小西稔大(バリトンサクソフォン)

■会場 伊賀市文化会館

料金 自由 発売中 一般 500円



10月17日(日) 開場 14:15 開演 15:00

伊賀市文化会館開館30周年記念事業
オペラ ヘンゼルとグレーテル
出演者 味岡真紀子(ヘンゼル)
金岡侑奈(グレーテル) ほか
指揮者 寺岡清高 管弦楽 大阪交響楽団

■会場 伊賀市文化会館

料金 指定 発売中
大人 1,500円 SaMaZaMa Club会員 1,300円 高校生以下 1,000円



11月27日(土) 開場 13:30 開演 14:00

bimonthly Concert Vol.28
音が描き出す情景
出演者 河内 楓(ピアノ)

■会場 伊賀市文化会館

料金 自由 9/26(日)~発売 一般 500円



11月28日(日) 開場 13:15 開演 14:00

IGAオーケストラアンサンブルBUNTO
室内楽の調べ(仮称)
指揮・ナビゲーター: 山本 健太
演奏: IGAオーケストラアンサンブルBUNTO

■会場 青山ホール

料金 自由 9/26(日)~発売
一般 1,500円
高校生以下 500円



12月4日(土) 開場 13:15 開演 14:00

クラシックのいろは2021
ドヴォルザークに執心! Vol.2
至高のクインテット
~大阪響精鋭奏者たちの競演~

■会場 伊賀市文化会館

料金 自由 発売中 ※指定席完売
大人 1,500円 SaMaZaMa Club会員 1,300円
高校生以下 500円 ペアチケット(2枚) 2,400円



ホールこれから情報

校正時点での情報です。催しについては、それぞれの催しの主催者へお問い合わせください。

伊賀市文化会館

日付	催物名	入場料	主催/問合せ先
8月15日(日) 14:00~	三重から最高峰へ 小野田有紗with大阪交響楽団 ショパン国際ピアノコンクール出場記念演奏会	一般 2,000円 高校生以下 無料 (要チケット)	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015 (伊賀市文化会館)
9月12日(日) 14:00~	琴修会伊賀支部 大正琴の集い	無 料	㈱さわ楽器 ☎23-8080
9月23日(木・祝) 11:00~	ぶんとチャイルドクラシックプログラム 第二回 わんぱくキッズのクラシック探検隊	大人 500円 子ども 100円	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015 (伊賀市文化会館)
9月23日(木・祝) 13:30~	ぶんとチャイルドクラシックプログラム 第二回 2歳になるまでのクラシック	大人 500円 子ども 100円	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015 (伊賀市文化会館)
9月26日(日) 14:00~	bimonthly Concert Vol.27 サクソフォン四重奏で魅せる ドヴォルザークの世界	500円	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015 (伊賀市文化会館)

伊賀市文化会館開館30周年&伊賀市文化都市協会設立30周年



文化は「ココロ」に響きます
文化は「ココロ」を繋ぎます
「ココロ」はぶんとが創ります

〈お問い合わせ〉

(公財)伊賀市文化都市協会 ☎0595(22)0511 Fax0595(22)0512 <http://www.bunto.com>
伊賀市文化会館 ☎0595(24)7015
青山ホール ☎0595(52)1109 あやま文化センター ☎0595(43)1125

青山ホール

日付	催物名	入場料	主催/問合せ先
8月22日(日) ①11:00~ ②17:00~	伊賀之忍者衆羅威堂 五周年記念公演 「伊賀に吹く風」	自由席 前売1500円 当日2000円	伊賀之忍者衆羅威堂 (公財)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511
8月28日(土) 14:00~	Music Garden Autumn Concert Vol.3 今 聴いて 響き合う 若き音楽家達	一般1000円 高校生以下500円	ミュージックガーデン 米田真理子 ☎66-1608
8月29日(日) 13:30~	2021 同和問題講演会	無 料	伊賀市・伊賀市教育委員会 ☎52-1112
9月5日(日) 10:30~	ぶんとチャイルドクラシックプログラム 第二回 おなかのなかからクラシック	無 料 (要予約)	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511
9月18日(土) 10:00~	タッチ・ザ・スタインウェイ	参加費500円 (要予約)	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎52-1109 (青山ホール)

あやま文化センター

日付	催物名	入場料	主催/問合せ先
8月8日(日) 10:00~	タッチ・ザ・スタインウェイ	参加費500円 (要予約)	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎43-1125 (あやま文化センター)
9月19日(日) 14:00~	赤まんまの会VoI.10 なつかしい校歌をたずねてII ~阿山・大山田編~	一般1000円 高校生以下500円	伊賀・赤まんまの会 ☎090-3930-5568 (菅生)
9月26日(日) 10:00~	タッチ・ザ・スタインウェイ	参加費500円 (要予約)	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎43-1125 (あやま文化センター)

今回の発行は10月1日号になります。